



面白い!

意外に使える!



自作で活かす 再生可能エネルギー

風力発電++



栃木県那須町 mabofarm

栃木県那須町伊王野の在住の中村昌広氏考案の風力発電です。

おなべ等の日用品を利用。約3万円で完成。



ハブダイナモで多翼型風車 風力発電機を作ろう

風力発電 +



- ◆材料
- ① 26 インチ (約66cm) 車輪付きハブダイナモ1個
- ②高さ約2mの脚立
- ③多翼型の羽の骨とするアルミ板50cm を9 本(平角材でもOK)
- ④羽根にするプラチック板(塩ビ板で厚さ0.5mm程度)
- ⑤長さ60cm程度のL アングル、アングル用のボルトとナット
- ⑥手押し車(台車)
- ⑦ガムテープ、広めのセロテープ、こまひもなど
- ⑧整流器(全波整流ブリッジ・ダイオードAMI510 5402)、電解コンデンサー(1000 μ F、25 V)、カーボン抵抗(1k Ω)、リード線など
- ◆作り方
- 1)多翼型の羽根を、プラ板を切って作ります。
- 2)ハブダイナモ付きの車輪のスポークに、切り取ったリム内の羽根を順番に1枚ずつ取り付けていきます。
- 3)続いて、車輪の外側にある羽根を作ります。
- 4)最後に一番大きな羽根にアルミ板を取り付けてから、これを自転車のリムに1枚ずつ取り付けていきます。
- 5)ハブダイナモの側に、プロペラ型風力発電機を作ったときのように、L字アングルを取りつけます。
- 6)できあがった風力発電機を、脚立に取り付けます。
- 7)6)で調整した脚立の上部に、L字アングルの部分を取りつけると完成です。

サボニウス型風車

東京理科大学
川村 康文 教授
考案の季節ごとの「ふーふー発電」



台東ビジネス交流会

夢・町・人 下町いろいろ楽しみ隊！

風力発電++の世界へ

台東ビジネス交流会では、これからの生活形態を、次世代とは呼ばずに「**新世代エネルギー生活**」と名付けています！

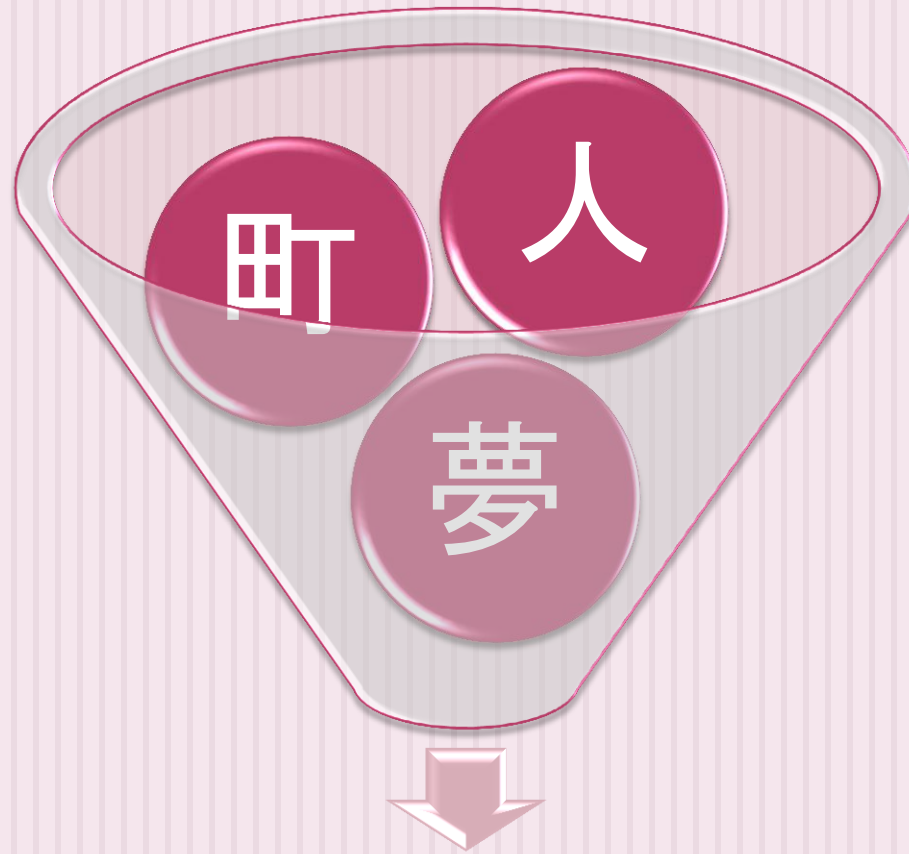
まずは、電気の**自産自消**です！

「面白い！ 意外に使える！」

という実感を味わってもらいたい、そして次に進んでもらいたいという願いを込めて日々活動しています！

とにかく、**やってみなはれ！**





ビジネスチャンスの創造・発見

ビジネススタンダード++を目指して